

愛媛県環境基本計画（えひめ環境基本計画）の構成

第1章 計画の基本的事項

計画策定の趣旨

低炭素社会の実現、循環型社会の構築、生物多様性の保全などの環境行政の新たな課題へ対応し、すべての主体が環境とのつながりの中で、目標を共有し、それぞれの役割分担の下で環境の保全に関する施策を総合的、計画的に推進するために策定

計画の性格と役割

- 県環境基本条例第10条に規定する「環境の保全に関する基本的計画」
- 県長期計画の推進に関する「環境分野の基本計画」
- 環境に関する個別計画の上位計画であり、県政の各分野における個別計画の環境関連施策と整合・連携

計画の期間 平成22年度から平成26年度までの5年間

第2章 愛媛を取り巻く環境の概況

本県の環境を取り巻く現状について、自然的特性、社会経済の動向、環境分野ごとの概況を整理

- 1 自然的特性(地勢、気候)
- 2 社会経済の動向(人口、産業・経済)
- 3 環境分野 【環境教育と環境保全活動】 【地球環境】 【廃棄物・リサイクル】
【自然環境と生物多様性】 【環境と経済】 【生活環境】 の6分野

第3章 目指す将来像

基本目標 県民と共に築く「えひめ環境新時代」の実現
～環境とのつながりを意識し、守り、育てるとともに、持続的な発展を図る～

愛媛県環境基本条例の基本理念や第五次愛媛県長期計画との整合に留意のうえ基本目標を設定

環境分野ごとの将来像を設定 6つの基本方針

第4章 施策の展開

6つの基本方針ごとに主要施策を設け、
現状と課題、個別施策、主な取組、環境指標(数値目標等)を示す。

環境教育の充実と
協働による
環境保全活動の促進

地域から取り組む
地球環境の保全

環境への負荷が少ない
循環型社会の構築

自然と人が共生する
豊かな自然環境と
生物多様性の保全

環境と経済が好循環する
社会の構築

安全で快適な生活環境の
保全と創造

第5章 重点プロジェクト

本県の自然的、地域的な特性等を踏まえた緊急的、独自の、総合的な取組で、計画期間中に率先して実施する9プロジェクト

- 環境人材育成・協働化プロジェクト
- ストップ温暖化プロジェクト
- バイオマスエネルギー活用プロジェクト
- 自然エネルギー利用促進プロジェクト
- 瀬戸内海環境保全・再生プロジェクト
- 循環型社会ビジネス振興プロジェクト
- 廃棄物適正処理推進プロジェクト
- 生物多様性保全プロジェクト
- 愛媛発・環境技術普及プロジェクト

第6章 各主体に期待される役割及び圏域別取組

各主体に期待される役割

各主体に期待される役割を基本方針ごとに例示

圏域別取組(圏域特性及び重点的取組を整理)

宇摩圏域、新居浜・西条圏域、今治圏域、
松山圏域、八幡浜・大洲圏域、宇和島圏域

第7章 計画の推進

計画の推進、進行管理、公表の方法を整理

- 毎年度、環境指標の現況を調査し、環境白書で公表
- PDCAサイクルで管理